

JAいけだ CREATION

青年部総会時の
集合写真です。

第2回 JA 十勝池田町 青年部 定期総会



CONTENTS

- * 青年部定期総会
- * 女性部通常総会
- * フレッシュミズ・
こだま会通常総会
- * 総会特集
- * 21NEWS アラカルト

- * 退職のご案内
- * 人事異動
- * 今月のキラメキ職員
- * 紙面より
- * 池田消防署からのお知らせ
- * 畜産部通信

2023.

APRIL
4
No.160

青年部 定期総会

3月3日、田園ホールにて第2回JA十勝池田町青年部定期総会が行われました。新型コロナウイルスの影響で書面議決による開催の年が続いていたため、顔を合わせての総会は久々でした。

総会は部長の梅村信輔さんの挨拶で始まり、JA十勝池田町鈴木組合長と安井町長、十勝地区青協の竹内副会長より祝辞を頂戴いたしました。その後、事業報告、収支決算書、予算案等の議案審議を行いました。質疑応答では質問や貴重なご意見を多くいただき、今後の青年部活動を考える上でとても有意義なものになりました。今年退部された樋口圭洋さん、矢柳貴史さんからは激励のお言葉を頂き、部員一同気持ちを新たにしたことと思います。閉会の挨拶は新部長の多田将平さんが行い、無事に総会を終えることができました。

総会終了後には武田大治さん、多田隆弥さんによる全国和牛能力共進会の報告会が行われました。牛をより綺麗に見せるための努力にとても驚きました。

来賓の方々からのお言葉もありましたが、農業を取り巻く環境は厳しさを増すばかりです。しかし、このような逆境の中でも青年部は前を向いて進んでいきたいと改めて思いました。コロナも落ち着きを見せ始め、徐々に活動も再開できています。今年度も多くの活動を予定していますので部員間の懇親をより深め、これからも営農の糧にしていきたいと思います。

(記事・青年部 副部長 八田祐基)

新役員紹介



監事 丸山 光 監事 伊賀裕史 運営委員 三平拓矢 運営委員 横山碧生 運営委員 村井慎平 会計 太田一旗
副部長 八田祐基 部長 多田将平 副部長 多田隆弥 書記長 北西亮平

女性部 通常総会

3月14日、農協大会議室にて、JA十勝池田町女性部第3回通常総会が開催されました。当時は部員総数46名のうち、本人出席39名・委任状7名にて執り行われました。

開会宣言から始まり、女性部綱領朗唱が行われ、部長の金川貴美さんの挨拶では、「コロナ対策を考えながらも、色々な活動が出来て、楽しい仲間と楽しいひとときを過ごすことができました。マスク着用が個人の判断となり通常の生活が戻りつつある中、部員の皆様には、より一層女性部活動にご協力頂きますようお願いいたします。」とありました。その後、来賓の鈴木組合長、安井町長よりご祝辞を頂戴いたしました。

議長には川合2地区の小松田恵美さんと千代田西地区の榎本玲子さんが選出され、議事の進行が行われました。役員選任では、部長に大森・高島地区の中村祐香さん、副部長兼会計に川合2地区の私、神谷一恵、副部長に千代田東地区の守内ゆかりさんが選任されました。提出された議案については、全て原案通り承認され、無事に終了することができました。



退任される部長・副部長へ花束贈呈

今年度退任される部長 金川貴美さん、副部長 斎藤実子さんから挨拶があり、2JAの合併のおり尽力されたお二人には感謝の気持ちを込めて花束の贈呈が行われました。

総会終了後には、懇親会が久しぶりに開催され、楽しい時間を過ごすことができました。部員が減っていく中で不安を感じますが、魅力ある楽しい女性部活動を行い、部員の意識向上や部員の増加に繋げていきたいと思います。
(記事・女性部 副部長兼会計 神谷一恵)

新役員・支部長紹介



支部長 斎藤実子 支部長 矢柳かおり 書記 鈴木早苗 支部長 太田佐和子 支部長 田淵佳子 支部長 神田絵理奈
監事 十河明美 副部長 守内ゆかり 部長 中村祐香 副部長兼会計 神谷一恵 監事 神谷浩美

青年部長 挨拶



**部長
多田 将平**

この度、第2回定期総会におきまして部長に選任されました千代田地区の多田将平です。このような大役の責任と重圧を感じながら改めて気を引き締め直し、青年部部長の職務を全うしたいと思います。私自身まだまだ未熟者で至らない点ばかりではありますが役員、部員の皆様と協力しあいながら活動を行っていきたいと思っています。

昨年は新型コロナウイルスの影響も残る中、例年並みに活動が行えるようになり、活動の自粛を余儀なくされた2年間を乗り越え、また新たなスタートを切った年だったと思います。

今年度はこれまでの事業を引き継ぎつつ、新たな事業として池田保育園との食育、新たなツールを使った情報の発信に取り組んでいきます。今年度は活動できる喜びを感じ、若者らしくチャレンジする事を恐れずに事業運営を行っていきたいと思います。

農業情勢は、肥料や飼料、生産資材の高騰、乳製品の消費低迷など依然として向かい風の状況が続いております。青年部員も一人の農業者としてこのような状況に耐え、立ち向かう事こそがこれからの地域農業の発展に繋がっていくと思っています。

最後になりますが、部員皆様のご参加、ご協力があってこそ青年部活動が成り立ちます。ご家族の皆様のご理解、ご協力を賜り青年部活動を続けられている事に感謝申し上げますとともに、農協・各関係機関の皆様にはご指導・ご協力を頂けますよう宜しくお願ひ申し上げます。

女性部長 挨拶



**部長
中村 祐香**

この度、部長に選任されました大森・高島地区の中村祐香です。第3回通常総会はご来賓の方々をお招きし、設立総会以来、大勢の部員の皆様と開催できましたことを嬉しく思い、この場をお借りして御礼申し上げます。総会で決定されましたとおり、今年度より部長・副部長・副部長兼会計の三役体制となり、支部長・部員の皆様や事務局のお力を借りしながら精一杯努めさせて頂きたいと思っています。

昨年は新型コロナウイルス対策を十分に考慮しながら、一泊研修などの活動ができ、部員の皆様もホッとした時間を過ごすことが出来たのではないでしょうか。フレッシュミズ・こだま会も講習会や研修会などの行事を行い、各サークル活動も各々のアイディアを出し合いながら例会を行なってまいりました。

今年度は計画致しました事業案を元に活発な活動が出来ますよう、部員の皆様の御協力を願いいたします。

また、三部（女性部・フレッシュミズ・こだま会）で部員79名となり、部員減少の課題にも直面しておりますが、魅力ある女性部活動を広く発信し、加入推進に努めていきたいと思っています。

最後になりましたが、日頃より女性部活動に御理解・御協力を頂いております農協や各関係機関、部員の御家族に感謝申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

フレッシュミズ 通常総会

2月27日、通常総会を開催いたしました。

新たに規約の新設を行うことや活動内容について協議しました。夏期研修会の行先などについて意見集約する場が設けられ、みなさんの楽しみが増えたのではないかと思います。

総会後は懇親会を行い、子育てや保育園の話などフレミズならではの話題で盛り上がらりました。

新役員紹介



会計 市川好美 副会長 守内ちひろ 会長 穂田亜弥 監事 高橋敦子



こだま会 通常総会

3月1日、通常総会を開催いたしました。

新たに設立される規約や今年度の会費について、みなさんから活発な意見があり、総会の場で決定することができました。

役員は総入れ替えとなり、コロナも落ち着き始めているので、今後の行事もより充実した活動になることと思います。

新役員紹介



会計 穂田佳代 副会長 久保和子 会長 原 節子 監事 山内幸江

総会特集

令和5年度 各生産組合・部会及び各外郭団体代表者名 (敬称略)

農産部関係

もち米生産組合

組合長 堀井 浩明

そ菜生産組合

組合長 穂田 正也

ゆり根部会

部会長 窪田 満穂

ヤーコン部会

部会長 村中 善共

つくねいも部会

部会長 上口 博貴

採種圃生産組合

組合長 多田 勝

ネバリスター部会

部会長 鴨川 武司

アスパラ部会

部会長 穂田 正也

にんにく部会

部会長 水上 裕喜

食用馬鈴薯生産組合

組合長 佐藤 誠一

玉ねぎ部会

部会長 原口 直之

南瓜部会

部会長 小澤篤彦

長いも部会

部会長 高橋 恭平

畜産部関係

肉牛生産組合

組合長 野尻 修二

和牛生産改良組合

組合長 宮前 裕治

和牛あか牛部会

部会長 市川 豊 新

和牛黒牛部会

部会長 宮前 裕治

酪農振興会

会長 三寺 盛博

外郭団体

青年部

部長 多田 将平 新

女性部

部長 中村 祐香 新

フレッシュミズ

会長 穂田 亜弥 新

こだま会

会長 原 節子 新

食品加工サークル

会長 八田 都志枝 新

習字サークル

会長 小澤 司

健康サークル

会長 田淵 佳子 新

手芸サークル

会長 十河 明美 新

趣味のサークル

会長 丸山 真由美 新

年金友の会

会長 坪原 民典

ボランティアグループ「はこべの会」

会長 中西 邦江 新

もぎたて部会

会長 以頭 久美子 新

なお、総会が本誌発行までに開催されていない関連団体につきましては次号に掲載予定です。

農産部

豆類研修会 および 産地交流会

2月24日、豆類生産者を対象に、豆類研修会および産地交流会が開催されました。このような研修会は新型コロナウイルスの影響により中断しており、3年ぶりの開催となりました。

研修会には14名の生産者に参加していただき、実需より(株)虎屋様、(株)御座候様、東海澱粉(株)様、(株)バイオテック様（以下敬称略）が来所され、それぞれ講義をしていただきました。使用していただいている豆類の品種特性をはじめ、今後の産地へ期待する思いについてお話ををしていただきました。



当日の様子



契約栽培については、(株)虎屋とは平成20年から、(株)御座候とは平成6年からと長いお付き合いがある中において、改めて池田町産の豆類に対するこだわりや評価をいただき、今後も良質な豆類の安定供給をお願いされました。

生産者の皆さんから多くの意見や質問をいただき、有意義な研修会となりました。

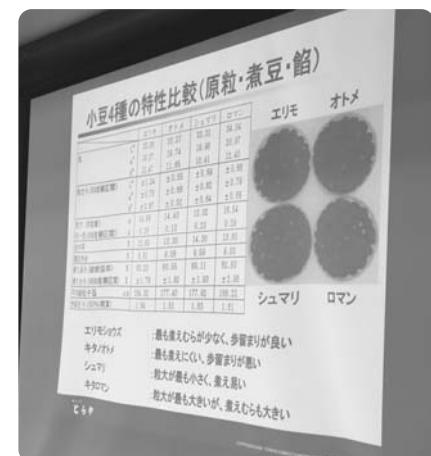
研修会終了後には交流会を開催し、生産者と実需者が意見交換をした上で交流を深める事ができました。

今回の研修会を通じて改めて産地としての責任が高まり、実需との信頼関係構築に繋がる機会となりました。

（記事・農産部 部長 森 勝）



(株)虎屋 生産支援部 資材課 菊池主査による講演



畜産部

和牛生産改良組合 研修会

2月21日、田園ホール会議室にて標記研修会を開催いたしました。道総研畜産試験場肉牛グループ 鈴木様からは、ホクレン肉牛市場において毎月調査いただいている当JA上場牛について、肋付角度（ろくづき＝肋骨の開き具合）に関する調査結果をご報告いただきました。続いて十勝農協連酪農畜産課調査役 山中様からは、昨年開催された「第12回鹿児島全共」の取組経過・成果について、更には4年後に開催される「第13回北海道全共」に向けたスケジュール・課題について、ご説明いただきました。

研修会には組合員・関係者24名が参加し、終了後は「レストランよねくら」にて会食し、懇親が深められました。

(記事・畜産部畜産課 課長 米川 武)



畜産部

牛乳・乳製品 消費拡大運動実施!

3月6日、池田町酪農振興会は池田小学校、中学校に、給食センターを通じて400本の明治R-1ドリンクを提供しました。

昨年から続いている消費拡大運動の一環として、需要が減少する春休みなどの時にも牛乳・乳製品を食べること、酪農の存在を感じてもらいたいと思い、企画しました。

小学校では、振興会の三寺盛博会長、若手酪農家の横山碧生さんのメッセージ入りDVDを放映。中学校では、池田町の酪農家戸数や年間出荷乳量、現在の酪農情勢踏まえた状況を給食時に振興会事務局によるアナウンス放送を行いました。

提供を通じて、酪農情勢への説明と不足しがちなカルシウム補給としての乳製品のPRができました。

学生の挨拶とカメラに向けてポーズのお願いをした時の応じてくれた笑顔、協力的な対応がとても印象的でした。(記事・畜産部高島支所 畜産課長補佐 松坂昌信)



農産部

卒業生を祝い励ます会に 池田町産農産物を 提供いたしました

3月9日・10日の両日、いけだワイン城レストランにて「第51回中学校卒業生を祝い励ます会」が開催され、当JAより提供したネバリスター、つくねいも、山わさび、豆（白花豆・金時・白目大豆）、インカのめざめを使用した料理が、卒業生に振舞われました。

「卒業生を祝い励ます会」は、中学校を卒業する生徒を祝い、これから的人生を励ますとともに社会人としてのテーブルマナーを取得する目的で行われており、今年で51回目を迎えました。

（記事・農産部農産課 課長 石丸 稔）



農産部

農産物鑑定研修会にて優秀賞受賞

一般社団法人北海道農産協会が主催する、令和4年度農産物鑑定研修会が1月26日に札幌市内の共済ビルにて開催され、農産部施設課より本郷職員が参加し、大豆部門にて見事優秀賞を受賞致しました。

本研修会は北海道農産協会に登録している農産物検査員が対象となり、農産物検査員の鑑定技術向上を図ることを目的に開催されています。

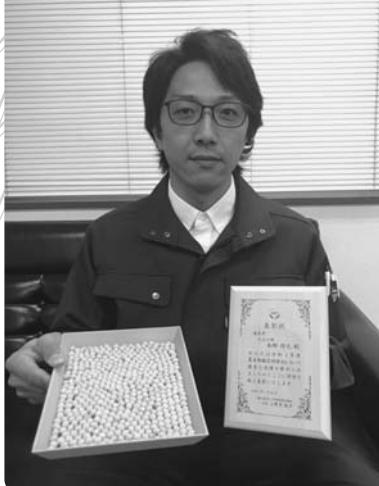
鑑定品目は玄米、小麦、大豆の3品目から参加者は1品目を選びます。鑑定方法は30点を15分間で決められた順番に、

1～2分間隔で等級づけし、持ち点300点の減点方法による採点となっています。

本人も「日頃の検査業務で培った自分の技術を試すことが出来る機会」と意気込んでの参加となり、30名中2番目の点数での受賞となりました。当JAでは優秀賞は3人目となり、受賞を受けて「日頃の努力が実を結び、素直にうれしいです。これに驕ることなく技術を磨いていきたい。」と前向きな言葉で語ってくれました。

公正かつ円滑な取引、検査が適正かつ確実に行われ、生産者・実需者・消費者へ信頼されるための農産物検査となります。日々の業務への努力と意識を高め今後も施設課職員の技術向上を目指してまいります。

（記事・農産部高島支所農産施設課 課長 久保田 淳）



心理的安全性向上委員会

人事管理制度運用マニュアルについて ～第9回 心理的安全性向上委員会を開催～

2月21日、第9回目となる心理的安全性向上委員会を開催し、JA北海道中央会総合支援部より高橋審議役、廣部主幹、帯広支所より大関主幹にオブザーバーとしてサポートして頂きました。

今回の会議では、令和5年4月から仮運用が始まる人事管理制度の運用マニュアルについて協議を行いました。主に、「人事考課制度」、「目標面接制度」、「自己申告制度」、「能力開発制度（人材育成）」の4点について、運用方法や運用スケジュール等の質疑応答を行いました。

また、今後新たな取組として計画しています、「JA木鶴クラブ」（人間性向上に向けた自主的勉強会）の模擬体験も行いました。教材には人間学を学ぶ月刊誌「致知」を使い、委員の皆で感想を話し合いました。最後は、2015年1月に第1回ホワイト企業大賞を受賞し、トヨタのディーラーの中で16年連続売上日本一を記録した、「ネッツトヨタ南国」のDVDを視聴し、意見交換を行いました。

令和5年度の仮運用を目指して活動してきました、「心理的安全性向上委員会」は、今回の会議をもって一区切りとなります。JA北海道中央会様を始め、事務局・委員の皆様、ありがとうございました。



心理的安全性の高い職場を目指して ～第7回 管理職研修を開催～



心理的安全性向上委員会に引き続き、高橋審議役に講師となって頂き、当JAの常務、管理職（参事・部長・次長・課長）を対象に研修会を開催しました。今回は、上記記事にて掲載しました、「ネッツトヨタ南国」のDVDを視聴しました。ネッツトヨタ南国では、職員一人一人が経営ビジョン・経営理念・行動指針をしっかりと理解し、前向きに行動をしている様子が見受けられました。視聴後はグループに分かれ、

「ネッツトヨタ南国のここがすごい！」と思う点について、意見交換を行いました。

最後にJA十勝池田町における管理職の役割（部下育成）について再度説明をしていただきました。部下との信頼関係を構築するために管理職が取り組むことや、キャリア開発支援のために部下の強みとなる能力を活かす方法等について解説して頂きました。

今後につきましては、定期的に管理職研修を開催し、管理職として求められるスキルの取得・向上に努めて参ります。

（記事・心理的安全性向上委員長 杉山淳史）

女性部

手芸サークル 例会開催！

2月25日、「ペーパークラフト」を作製しました。今回は“春らしさ”をテーマに、たんぽぽや桜を作り、額に貼り付け作品を仕上げました。

土曜日ということもあり短い時間の中、楽しみ交流されていたことと思います。

(記事・営農部営農企画課 鎌田初美)



手芸サークル会員募集！

農作業が落ち着いている12～3月の間、月1回程度。一緒に手芸作品を作りませんか？

いつでも会員募集しています！詳しくは営農部までご連絡ください。

お問合せ 営農部 営農企画課

015-572-3135



退職のご案内

令和5年2月28日付

畜産部 畜産課

才野 謙さん

(令和2年4月1日 入組)

農産部 施設課

太田 敬久さん

(令和3年4月1日 入組)

人事異動

職員人事の異動を、令和5年4月1日付で下記の通り発令致します。 () 内は前職

今回の組織機構の変更については、農産部門において、施設課と農産課の連携強化により農産事業の活性化や円滑化を図るため、農産部施設課及び高島支所農産施設課の名称を、それぞれ池田農産センター及び高島農産センターに変更しセンター長を配置、さらに両農産センターを統括する統括センター長を配置しました。

【部 長】

- 営農部長（農産部次長） 永田 健次
- 購買部長（購買部次長兼生産資材課長） 遠藤 泰志
- 農産部長（農産部次長兼施設課長） 棚木 和也

【次長・課長】

- 農産部農業施設センター統括兼高島支所高島農産センター長（農産部長） 森 勝
- 購買部次長兼生産資材課長（購買部高島支所購買課長） 永井 方典
- 信用部次長（信用部池田支所課長） 穴澤 美都恵
- 農産部池田農産センター長（農産部施設課長） 上田 宝文
- 購買部高島支所購買課長（農産部高島支所農産施設課長） 上田 英司
- 信用部共済課長（農産部農産課長） 石丸 稔
- 畜産部畜産課長兼高島支所畜産課長（畜産部畜産課長） 米川 武信
- 農産部農産課長（畜産部高島支所畜産課長補佐） 松坂 昌信

【課長補佐】

- 農産部池田農産センター課長補佐（農産部施設課） 五十公野 竜介
- 信用部池田支所課長補佐（信用部池田支所） 高雄 紀
- 信用部信用課長補佐（信用部共済課長補佐兼信用課長補佐） 土井 希晃

【職 員】

- 購買部高島支所購買課（購買部長） 塚本 弘明
- 営農部高島支所営農相談課（営農部長） 佐藤 正浩
- 農産部高島支所高島農産センター（農産部高島支所農産施設課長） 中村 信英
- 農産部池田農産センター（農産部高島支所農産施設課） 蓮井 健太朗
- 農産部農産課（農産部高島支所農産施設課） 奥江 幸平
- 畜産部畜産課（信用部信用課） 森誠祥
- 信用部信用課（信用部共済課） 吉田 幸一郎
- 購買部高島支所購買課（信用部高島支所） 宮川 凜
- 営農部営農企画課（畜産部畜産課） 古川 勇一郎
- 内部監査室（購買部高島支所購買課） 小川 悅郎

【新採用職員（4月1日入組）】

- 農産部農産課（試用期間終了後に正式辞令） 小塙 真司
- 信用部共済課（試用期間終了後に正式辞令） 横田 栄香
- 信用部高島支所 田中 鈴香

給油課より**ホクレンセルフ利別給油所・高島給油所****得 春のエンジンオイル交換
特別キャンペーン**

是非、夏タイヤ交換と合わせて
ご利用ください!!

キャンペーン期間 4月1日(土)~5月31日(水)まで

**宮農・自家用車バッテリー
値上げ前の取り纏め**

10%前後の値上げとなりますので、
お早めにお申し込みください。

期間 4月20日(木)まで

アドブルー取り纏め

期間 4月20日(木)まで

※宮農オイル全般につきましても、5月より10%前後の値上げが
予測されますので、早めのご利用お願い致します。

※各キャンペーン、取り纏め期間を過ぎますと期間中の価格対応
には、出来かねますのでご了承ください。

池田消防署からのお知らせ

野火・林野火災を防ぎましょう!

3～5月は空気が乾燥し、火災がとても発生しやすい時季です。野火火災や林野火災を防止するためには、火の取扱者が十分な火災予防策を取ることが大切です。焼却行為を行う場合には、次のことに注意しましょう。

家庭用ごみの焼却は法律で禁止されています!!

家庭内のごみを燃やすことは法律で固く禁止されており、これに違反した場合は禁錮5年以下の懲役、もしくは1,000万円以下の罰金または併科といった厳しい罰則が設けられています。



野焼きを行う場合は、次のことに注意しましょう!!

① 野焼きを行う3日前までに、消防署へ揚煙行為の届け出をする

※電話連絡による届け出も可能です。



② 十分な人員を配置し、必ず見張りを立てて行うようにする

③ すぐに消火できるよう、消火器や水バケツなどを準備してから行う

④ 天候に注意し、風や乾燥が強いときには野焼きを行わない

※消防署に連絡をしていないと、煙を見た住民や通行人が火災だと思い119番通報し、消防車が出動する場合があります。焼却行為を行う場合は、必ず事前に消防署に連絡し、実施場所・実施時間・火の管理者と連絡先を伝えるようにしてください。消防車の不要な出動を抑制出来る場合があります。また、事前連絡をいただいた場合でも、消防署に通報が入った場合、確認のために出動する場合がありますので、ご了承ください。

無煙期間中は焼却行為を行わないでください!!

4月10日から5月20日の期間を「無煙期間」とし、この期間は空気が乾燥し、火災発生の危険性が高いことから、いかなる焼却行為も行わないよう、林野火災予防の啓発活動をしています。



期間中に焼却行為を発見した場合は、消火するよう指導するとともに、揚煙行為の届け出も受理しませんので、焼却行為は行わないようお願いします。火災のないまちづくりのため、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

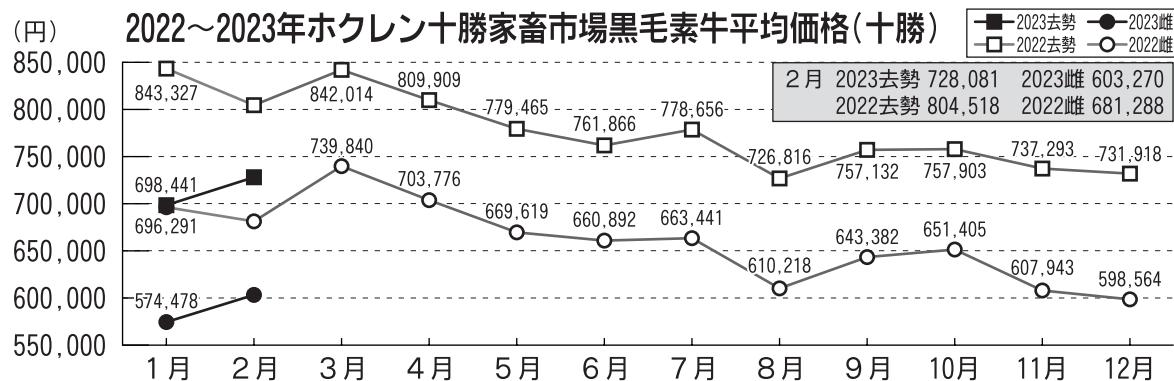
問合先

消防署 予防係

☎ 572-3119

畜産部通信

畜産部
畜産課



2月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比
去勢	十勝	1,124	728,081	29,640
	池田	16	634,150	-94,135
雌	十勝	808	603,270	28,792
	池田	12	632,958	96,873



2月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	規 格	平均単価(税抜)
4日	黒毛去勢	A - 5	2,193
		A - 4	1,985
		A - 3	1,709
4日	黒毛雌	A - 5	2,170
		A - 4	1,958
		A - 3	1,773
F1去勢	F 1 去勢	—	—
	F 1 雌	B - 4	1,300
	B - 3	B - 3	1,120

十勝(t)

2022~2023年 生乳取扱実績

池田(t)

2月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
2日	乳牛初妊	609	526,945
	乳牛経産	111	286,099
21日	乳牛初妊	593	647,831
	乳牛経産	84	355,523
27日	乳牛育成	583	263,442

2月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区 分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	44,289	+ 21,362
F 1 オス初生	94,101	+ 23,290
F 1 メス初生	47,772	+ 10,466
黒毛オス初生	396,175	+ 25,928
黒毛メス初生	326,548	+ 46,849
廃用牛	165,712	+ 8,263

去る2月の初旬、私の長い講師人生の中でも思わぬ出来事が。風邪をひき研修予定の前日に変更をしてもらうことになったのです。その事業所は貴J Aで、受講を予定されていた人はもとより、それを前提に業務計画を立ててくださった周りの方々にも大変ご迷惑をおかけをしこの紙面をお借りし心からお詫び申し上げます。その研修とは令和4年度に入所された新入職員の皆さんへのフォローアップ研修と個別面談でした。予定をされている2月7日の週初めから喉に痛みを覚え、「これは風邪?それともコロナ?」と、気持ち的には何ともいえないものが、胸をドキドキしながらかかりつけ医を受診。もうあるのですが、実は今、

それほどある訳でもなく「ギリギリまで様子を見て、多少、微熱くらいなら大丈夫!」のような対応だったかもしれません。感染を広げる役割を講師自らが担うことになるからです。

ところでこれに関し更に頭を悩ませることが別に控えておりました。私が中小企業診断士(経営コンサルタントの国家資格)として看板を掲げ、創業当初から何かとお世話になっていた研修機関に中小企業大学校があります。国が中小企業の人づくりを支援することを目的に、北海道では旭川に設置され35年あまりの歴史を刻んでいます。お付き合いで最初は、ただ資格が



第49回

経験が何よりのキャリア

(有)石田コンサルタントオフィス
代表取締役

石田邦雄



あるだけの私でしたが、この間、何かと私を育ててくれたのは間違いなくこの大企業でした。これまで旭川校はもとより東京校や関西校、広島校など、数多くの講義などの機会を与えられ、教育とは全く無縁の私を講師業に導いてくれたのです。ところが今から2年ほど前、旭川校のある職員からこんな相談を受けました。「他の大学校も含め、こうして30年あまりの長きにわたり関わっているのは先生のみであり、まさに生き字引的であります。何せ私ら職員も人事異動で職場が頻繁に変わつたりもしますので。お陰で先生の講座を受講された人達からの評判もよく、それが長続きしている要因

悩んでいることがあります。それは先生の年齢なのです」と。大学校では年明けには次年度におけるおおまかな研修計画を立て、それを企業側に発信。そうして「誰を受講させるか?」等を決める流れが一般的です。それを考えると講義をする私は男性の健康寿命をとつくに過ぎており、おまけにこのコロナ禍です。企画を立てる大学校職員が躊躇するのも至極ごもっとも。『職員の中で最もつきあいが深く、自らのメンター(指導役)として認めている私が言わなければ』と、『引導を渡す嫌な役割』をかつてくれた彼の気持ちが痛いほどわかり、「明年度の講師は辞退させて下さい」と自ら首に鈴をつけることに。その意向を受け当初は予定になかった「中堅管理職研修」を札幌カレッジにてセットしてくれ、その最後の舞台が2月14日からの3日間で予定され、15名の定員のところ20名の受講申し込みを受け、『体調は万全に』と

思っていたにも関わらずこの風邪です。でも貴J Aに無理を聞いてもらつたことでお陰で体を休めることができ、研修時には平熱に戻つたのですが咳が止まりません。何とかのど飴の力を借り進めたものの、最後には喘息まがいの咳が出るようになりヒヤヒヤした時間の何と長かったことか。「やつと終わつた」と胸をなでおろしているとそこにはサプリーズが待っていました。札幌にいる4歳の孫の花束贈呈です。嬉しさが込み上げてくると同時に、一抹の寂しさと「定年を迎える心境」をチョッピリ味わつた私でもありました。これをひと区切りにこう考えました。今後も前に進む歩みは止めないにしても「ラストランからラストウォークへ」くらいを私のライフキャリアにしようと。キャリア形成上からはこうした『人生の節目における棚卸し』は極めて大切な作業といえます。

さて皆さんはいかに?

月間行事予定

行事予定は変更になる場合がございます

月日(曜日)	行事予定
4／10(月)	ホクレン乳牛市場、第4四半期決算監査～4/13
11(火)	定期ヨーネ病・入牧検査、ワクチン接種巡回
12(水)	定期ヨーネ病・入牧検査、ワクチン接種巡回 趣味のサークル全体会議
13(木)	ホクレン育成市場、監事監査講評、第2回理事会
14(金)	定期ヨーネ病・入牧検査、ワクチン接種巡回
18(火)	ホクレンF1市場(池田上場日)
19(水)	ホクレンF1市場
20(木)	ホクレンF1市場
21(金)	春季地区懇談会
24(月)	こだま会特殊詐欺講話、春季地区懇談会
25(火)	ホクレン乳牛市場
29(土)	● 昭和の日
5／3(水)	● 憲法記念日
4(木)	● みどりの日
5(金)	● こどもの日
9(火)	ホクレン和牛市場
10(水)	ホクレン和牛市場(池田上場日)



今月の一枚

自家野菜 作りませんか？

家庭菜園の種・肥料は、
Aコープ高島店にて販売中
です。

編

集

後

記

暖かい日が続き、春らしくなってきましたね。

私は女性部関係の総会が無事に終了し、すこしホッとしております。新しい役員の皆さんと一緒に今年度の活動が有意義になるようサポートさせていただければ幸いです。

さて、4月は新しい出会いの季節ですね。当JAでも人事異動があり、新体制で組合員の皆様をお迎えします。新入職員の方も入組され、新しい風が入ってくるでしょう！楽しんでいます♪

(鎌田)

理事会の動き

第1回

（令和5年3月25日）

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入、脱退について
- (2) 余裕金運用状況報告書並びに保有目的区分について
- (3) コンプライアンス事故報告及び改善策について
- (4) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (5) 令和4年度年間経営定期点検実施報告書について
- (6) 令和4年度理事に対する豆の買取販売の実績について
- (7) 令和4年産てん菜の精算について
- (8) 共計品の精算について
- (9) 食料安全保障の強化と持続可能な畑作農業・酪農畜産政策の確立に向けた組織討議結果について
- (10) 令和5年度中途職員採用者について
- (11) ㈱十勝高島牧場の経営状況等について

★ 議案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡について
- (2) 組合員の資格変動並びに出資金持分減口承認願いについて
- (3) 組合員の相続による持分譲受承認願いについて
- (4) 給与規定の改正について
- (5) 人事管理制度運用マニュアルの改正について
- (6) 地区懇談会の開催について
- (7) 令和5年度事業計画の設定について
- (8) ㈱十勝高島牧場への対応について
- (9) ㈱十勝高島牧場に対する株主提案（取締役1名選任）について
- (10) ㈱十勝高島牧場株式の一部譲渡について
- (11) ㈱十勝高島牧場経済債権への一部、第三者弁済について

★ 協議案 ★

- (1) 令和5年度生産資材高騰支援対策（仮称）の考え方について
- (2) 令和4年協議者の令和5年営農計画について